

# 豊後高田市立 香々地小学校

## 学力向上プランの概要

### ◇互いの考えを高め合う主体的・対話的な授業づくり

- ① 自分の考えをわかりやすく相手に伝える力を育むことを意図した話し合う場や教え合う場を設定する。
  - ・学年の実態にそった言語活動を意識した授業を、国語・算数を中心に一日2時間以上行う。
- ② 授業の中で自分たちが学んだことを振り返ることができる場を設定する。
  - ・自分の学びを振り返らせる活動をできる限り毎時間設定する。

### ◇授業改善ポイント

- ①新大分スタンダードの徹底
  - 1 1時間完結型（主体的な学びを促す「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」）
  - 2 板書の構造化
  - 3 習熟の程度に応じた指導の充実
  - 4 生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開
- ②ICTの積極的な活用と指導方法・指導体制の工夫改善（まるグランド、ミライシード等）
- ③指導形態の工夫……ペアやグループで学び合う活動に取り組み、言語活動を活発にさせる。  
話し合う中で、友だちの考えを聞き、自分の考えをさらに深めさせていく。
- ④めあてと評価規準を連動させた授業実践に取り組み、毎週末に実践記録を記録シートにまとめ、評価や改善策に活用する。毎週学年部会で実践交流を行い、それをもとに毎月の研修で相互研鑽をする。

## 効果のある取組事例

### ◇授業における取組

- ①思考ツールの活用 ～ ホワイトボードやワークシート・評価シート ～
  - ・言語活動を充実させる技法を、授業の内容と学年段階に沿って取り入れる。子どもたちが自分の頭の中にある考えを視覚的に表現できるので、授業の活性化につながる。
- ②自分の考えを持つ時間の設定
  - ・問題について考える時間を設定し、自分の考えをノートやワークシートに記述させる。その後、全体での発表やグループでの話し合いをさせる。記述することで自分の考えが明確になる。

### ◇授業以外の取組

- ①家庭学習の充実…「自学ノート」の取組 <別紙参照> **家庭学習**
  - ・毎日、コメント（良く書けているところや感想等）を書き評価。また、良い自主学习ノートを全校集会等で紹介したり、展示したりして、子どもの意欲付けを図る。
- ②放課後補充学習の取組…復習プリントやテストのやり直しや今日の学習で不十分なところを補充する。  
個で取り組んだり、子ども同士が教え合ったり取り組んだりする。
- ③スキルタイムの活用…基礎基本の習熟や市内学力テストのデータ等を活用し個別指導を行う。
- ④コミュニケーション力の向上を図る…「いいこと見つけ」を帰りの会で実施し、自己肯定感を高める実践を行う。また、考えを伝える力をつける。  
…集会時における「暗記のすすめ学」を推進する。

